

京都大学 ICT連携推進ネットワーク

「京都大学 ICT 連携推進ネットワーク」は、2008 年 2 月に京都大学大学院情報学研究科および学術情報メディアセンターが共同で設立いたしました。

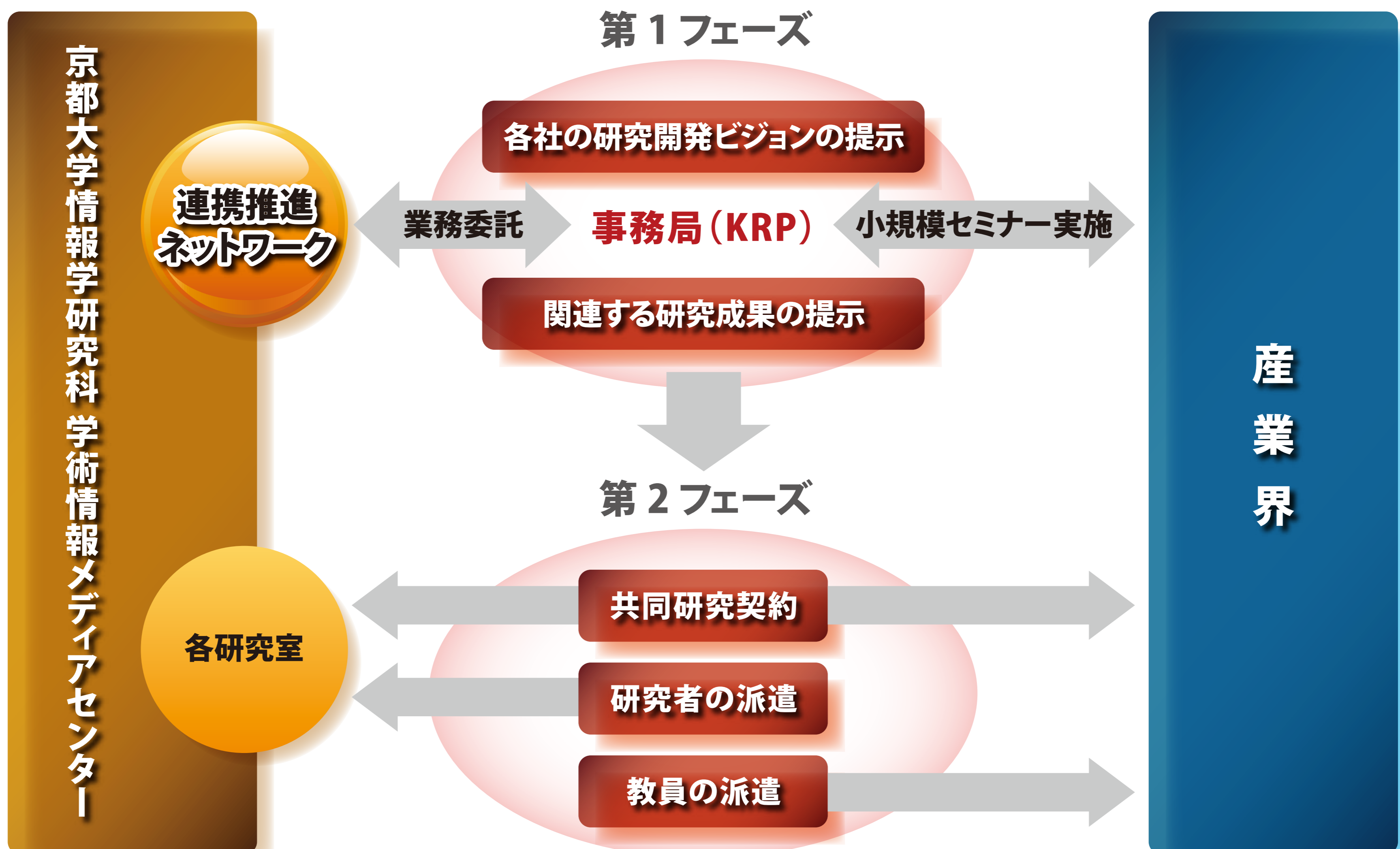
情報学研究科および学術情報メディアセンターの教職員・研究者・大学院生と、学外の企業・NPO・自治体などとの間の産官学連携の基盤となる場を提供します。

- ◆ 参加企業・非営利団体・自治体 計 106 社 団体／学外参加個人 計 35 名
- ◆ 運営組織
運営委員会：各専攻・センター代表の委員計 7 名（運営委員長・副委員長は互選）
- ◆ 主な活動
 - ・ 京都大学 ICT イノベーション
 - ・ 産学連携コーディネーション

(2016 年 12 月末現在)

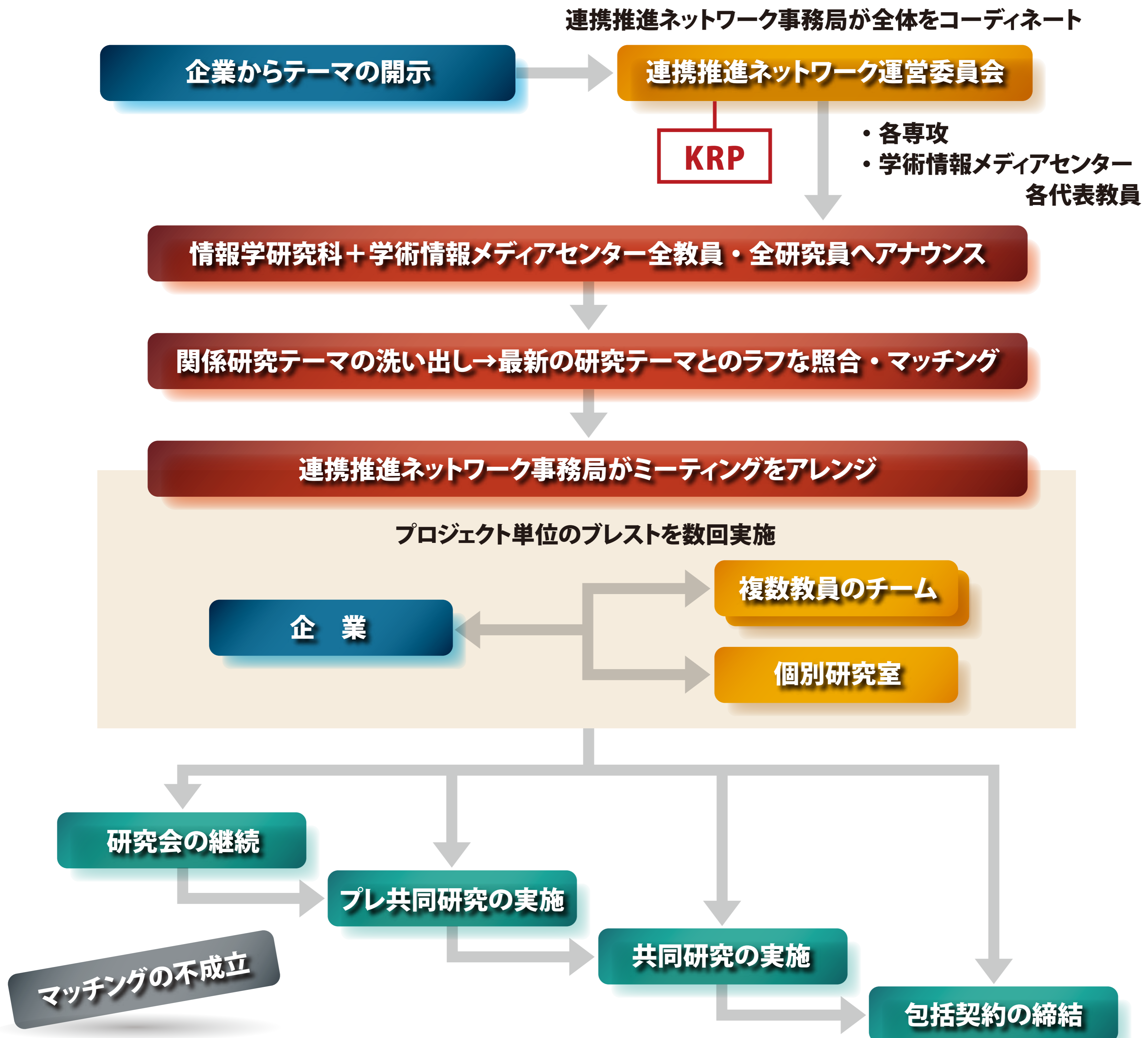
産学連携コーディネーションとは・・・

- ・ 産学のマッチングを組織的に推進するシステム
- ・ 京都大学情報学研究科・学術情報メディアセンターの 50 研究室との包括的な研究マッチング



京都大学 ICT連携推進ネットワーク

産学コーディネーションの具体事例



企業サイドから 見たメリット (過去の実績から)

- 大学の最新研究や研究者の関心动向を含めたマッチングが可能。
→WEB や論文検索だけでは、情報は取り切れない。
- 想定外分野の研究が、活用される場合がある
→大学の知力を企業コンサルタントとして活用。
- 分野を超えたドリームチームの形成が可能
→複数教員・研究員（専攻を超えた）のチーム形成。
- 連携推進ネットワーク運営委員会をワンストップとして、
情報学研究科・学情センター全体に効率的なアプローチが可能。
- 初期コストがかからない。（運営委員会への依頼はコストフリー）